

単に届かせる「肩」やパンチングのパワーの持ち主がいればの話だ。例えば元槍投げ選手で、昨季のプレミアシップでは驚異のロングスローからアシストを量産したロリー・デラ

うなのだが……。答えはノー。GKの意図はともかく、パンチングがゴールインしても、「故意のプレー」と見なされて、ゴールにはならないのだ。



▲GKのパンチングやスローイングが奇跡的に相手ゴールに入ったら、それが得点に。強肩、速、複数の要素が重なれば...

【募集】

このコーナーでは読者の皆さんからの素朴な疑問を募集しています。
〒101-8381 ベースボール・マガジン社 週刊サッカーマガジン編集部「CS1:氷道橋」宛て。

2010年ワールドカップ特別連載

在南ア日本大使館
領事がつづる

南アフリカ通信

Vol. 8

文・写真◎新保 剛



2010年のワールドカップ開幕まで、あと299日。
開催国の南アのことをよく知らない人も多いだろう。
現地在住の日本大使館領事から届くこのコラムで
生の南アフリカを見て、知って、本大会に備えよう!

●「買い物天国、でも路上で財布は出さないで」●



▲ブランドが並ぶショッピング
モールもあり、観戦の合間に買
い物も堪能できる



▲再開発が進むヨハネスブルク
市内。南アはアフリカの中でも
経済成長が著しい

嫌いか?」「良い日だね。あなたはどうか?」「悪くないですよ。」
日本だつたら「いらつしゃいませ」の一言で終わるが、南アではスーパのレジ係に對してさえ、あいさつする。ただ、そのあとは無言で構わない。清算してサンキューと言えは終わりで。最初はわずらわしく感じるが、慣れてくると気にならない。逆に、店員の助けがいろいろあるときは、このやり取りをした後だと、英語が滑らかに口から出てくるような気がする。普通の店舗は、日本と同じ正札販売だが、路上の土産物屋は価格交渉しないと高い物をつかまされる。そこで役に立つのが先ほどの儀式である。あいさつで先方の機嫌を伺いつつ、あなたの価値よりも安い値段から交渉を開始しよう。あいさつがウォーミングアップ代わりとなり、あなたの舌は滑らかに回転するはずだ。価格に納得できなければ買わなければよい。ここでの支払いは現金。できれば財布からではなく、ポケットから取り出して払ってほしい。路上で財布を見せることは危険なのだ。

著者プロフィール◎一等書記官兼領事。06年より在南ア共和国日本大使館に勤務。業務の1つに在留邦人と日本人旅行者の安全対策がある。2010年のワールドカップに向け、日本人旅行者に安全情報を発信する

外務省海外安全ホームページ <http://www.pubanzen.mofa.go.jp> 在南アフリカ日本国大使館 http://www.za.emb-japan.go.jp/index_jp.html